杉並のボランティア情報紙

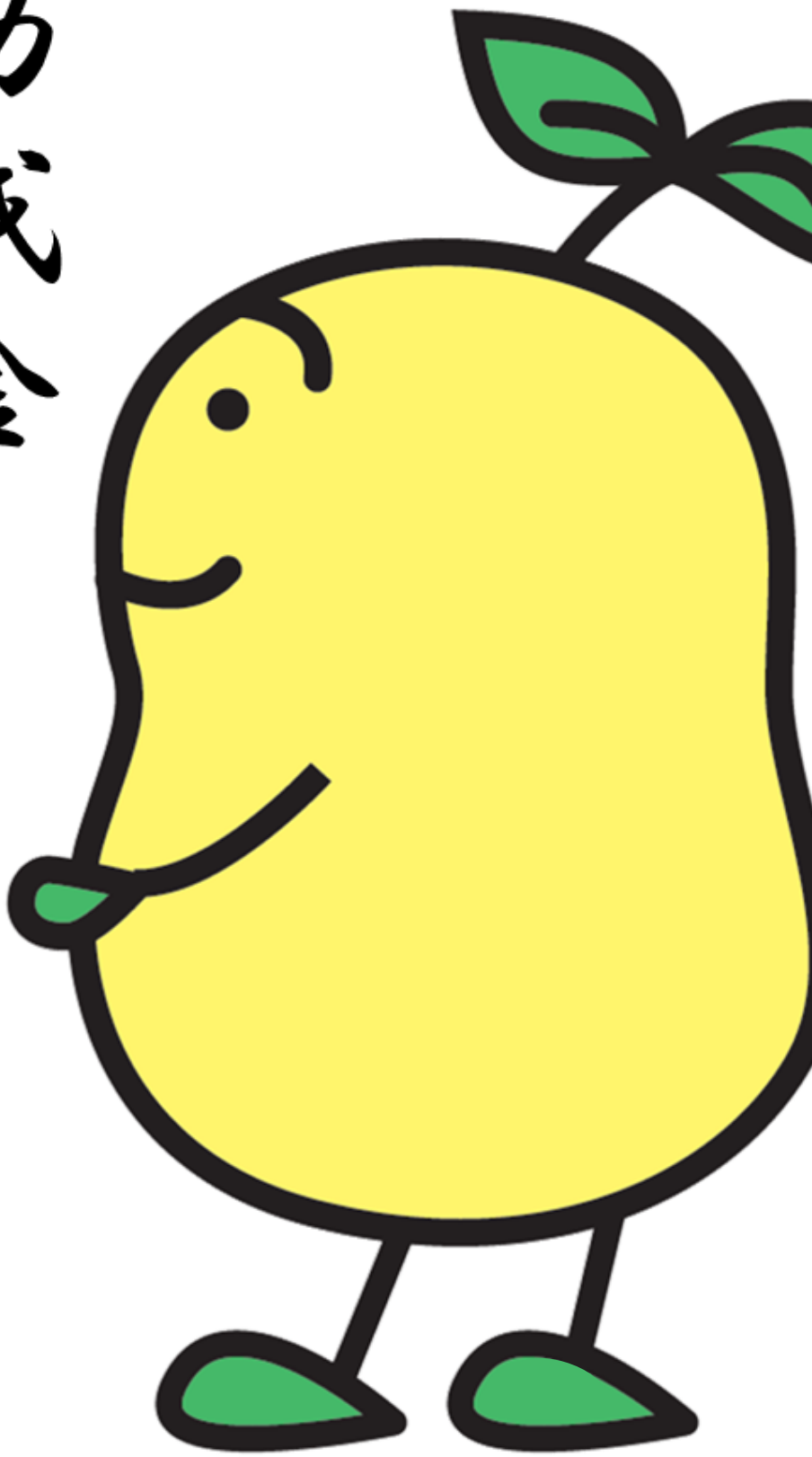
ボラン.て

1
2025

助成金
誰かに聞いて
見たいなあ

うぇるくん

ボラセン交流会開催 テーマは「助成金」



2面・・・ボラセン交流会　ご案内
3面・・・きずなサロン　リーフレット　ご案内
4面・・・「能登半島地震から1年」
　　災害ボランティアセンター運営訓練　報告

この情報紙は、区内のボランティアの方々に、
宛名シール貼り、封入作業を行っていただき、発行しています。
いつもご協力ありがとうございます。

お問合せは　杉並ボランティアセンター　TEL：5347-3939／FAX：5347-2063／メール：info@borasen.jp

参加費無料

2024年度

ボラセン交流会

-みんなで聞きあう運営のコツ-

今回のテーマは「助成金」
情報を交換したり、交流を楽しみましょう

2025.2.22(土) 14:00-16:00

会場 ウェルファーム杉並
2階会議室1・2 (天沼3-19-16)

今年度のボラセン交流会は「助成金」をテーマに開催いたします。
現在「地域福祉活動費助成金」を使用して活動している団体をゲストにお招きし、体験談を伺います。もちろん情報交換のお時間も！皆さんのご参加をお待ちしています。

第1部：助成金団体からの体験談

杉並 たんぽぽクラブ

宮前 まちづくりの会

NPO法人 ゆるゆるma～ma

認定NPO法人 ももの会

第2部：交流タイム

対　象：ボランティア活動に興味のある方、団体の運営に関心のある方、助成金を使いたいと考えている方
定　員：40名程度
申　込：**申込みフォーム**または**電話**にて申込みをお願いします。
申込みフォーム：https://x.gd/bora2024 **※申込締切　2月15日(土)**

主催：杉並ボランティアセンター　tel.03-5347-3939

きずなサロン交流会を開催しました！

11月25日(月)にきずなサロンの交流会を行い、23団体、47名の方々にお集まりいただきました。
運営者の確保や参加者への周知方法、各サロンで工夫していることや困っていることなど、和やかな雰囲気の中で活発な意見交換がされました。

参加者からは「他のサロンの工夫を知ることができ、勉強になった」「近隣のサロンとつながることができた」などの感想をいただきました。これからも、サロン同士がつながっていけるような交流の機会をつくってまいります！

【きずなサロンについての問合せ】
杉並区社会福祉協議会
地域福祉推進係
TEL：03-5347-1017

きずなサロンのリーフレットが新しくなりました

「きずなサロン」は、誰もが気軽に立ち寄れるつどいの場です。
詳しくは二次元コードから新しいリーフレットをご覧ください！

いつもお世話になっています！
知っていますか？ボラン・て「発送ボランティア」

毎月発行をしている情報紙「ボラン・て」。表紙右下に「区内のボランティアの方々に…」と記載していますが、気づいていらっしゃいましたか？

発送作業は2日にわたって行っています。1日目は発送するための封筒づくりです。ラベルを貼り、交換便という区役所内から関係施設に届けられる専用の郵便の封筒を作成いただいています。2日目は発行日の作業です。
発行当日に、ボラン・て本紙に中面を差し込む作業、長3封筒に入れるものは3つ折りにする作業、封筒の中に必要な部数を封入する作業をお願いしています。
ボランティアの方々のご協力があって、皆さんのもとに「ボラン・て」が届けられています。

いつもご協力、ありがとうございます！！

必見 MADE IN 杉並

区内の福祉施設や団体で作っているオススメの製品・作品を紹介します。
お気軽にお問合せください！

カラフルな布小物とカゴは利用者さん、保護者様、職員で作成！作業所のあるクリーニング店で販売しています。

NPO法人　かいとー（浜田山3-1-9）
TEL：03-5374-3033

能登半島地震 支援 Vol.7

今、私たちにできること ―特別編― 「能登半島地震から1年」

1月1日で能登半島地震の発生から1年が経過しました。今回は、この1年間で複数回被災地へ行き、支援をしてきた杉並災害ボランティアの会の代表・多田邦晃さんに、12月下旬に訪れた能登半島の現状をご報告いただきました。被災者の皆様の安全と、1日も早い復興をお祈り申し上げます。

〈参考〉

東京ボランティア・市民活動センター主催の能登半島地震ボランティア(「ふれあい喫茶」サロン活動)は、輪島市門前町では門前、七浦、浦上の3か所で9月末まで行われてきました。私が前回この活動に参加したのは9月の豪雨災害のちょうど1週間前でした。

私が赴いた七浦地区は豪雨災害で大きな被害を受けた地域の一つです。12月現在も、川沿いの住宅は土砂や流木で倒壊し住めるような状態ではなく、とても衝撃を受けました。七浦地区から門前地区に抜ける“おさよトンネル”も土砂崩れで通行止めとなり、かなり回り道をせざるを得ない状況が続いています。この地区の住民は一時、門前地区の小学校に避難してその後戻ってきた人もいれば、まだ自宅には住めず浦上地区の仮設住宅に入居した人もいます。仮設住宅では周りに知り合いがいないので外に出る機会も減っているという声や、1月の地震に追い打ちをかけるような水害でダメージが大きいという声も聞きました。それでも七浦地区の皆月集会所では10月からこの地区の区長さんご夫婦が中心になって「みなつきサロン」の開催をはじめました。

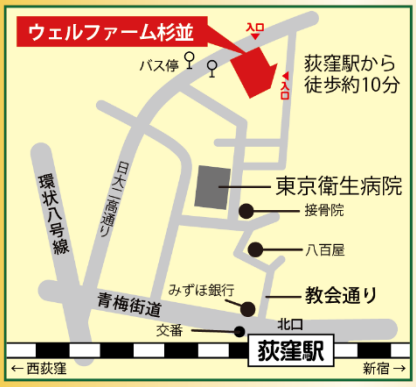
この日も体操やボッチャなどで体を動かしていましたが、皆さんが楽しそうにしていたのが印象的でした。

災害ボランティアセンター運営訓練を実施しました

12月8日(日)に「杉並区災害ボランティアセンター運営訓練」をウェルファーム杉並で実施しました。杉並社協職員の他に、地域住民の皆様、杉並災害ボランティアの会(SSV)、令和6年度災害ボランティアセンター運営スタッフ養成講座受講生、杉並区職員の方々にも参加いただき、合計75名の大規模な訓練となりました。また、当日は災害支援・防災教育コーディネーターである宮﨑賢哉氏を講師としてお招きし、訓練の課題等の講評をいただきました。詳細は「ボラセンブログ」をご覧ください！

ご参加いただいた皆様、ご協力いただきありがとうございました。

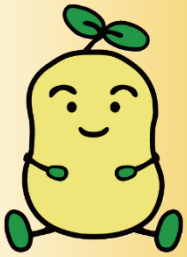
ボラセンブログ



杉並のボランティア情報紙「ボラン・て」

発行：社会福祉法人 杉並区社会福祉協議会
杉並ボランティアセンター

〒167-0032　杉並区天沼3-19-16　ウェルファーム杉並4階
TEL: 03-5347-3939　FAX: 03-5347-2063
メール: info@borasen.jp　ホームページ: http://borasen.jp



うぇるくん
杉並社協のイメージキャラクター

開所時間：火～土曜日
8:30～17:00
＊祝日・年末年始はお休みです。

情報紙「ボラン・て」は、次の区内各所にも置いてありますのでご利用ください。区役所・区民集会所・区民事務所・地域区民センター・一部のゆうゆう館・図書館・駅スタンド（区内JR、地下鉄丸の内線など）・他